

「セレーノ四つ葉」(肢体不自由・障害児者/親と仲間の集う会)の活動を見学してきました。

2024/4/20(土)山口県宇部市のときわ湖水ホールを会場に、セレーノ四つ葉 着物で成人のお祝いしよう!という会が催され、見学してきました。「セレーノ四つ葉」山口県宇部市を活動拠点とするグループで、2018年に発足されました。肢体不自由や障がいのある子供さんの育児、将来のことなどの情報交換を通じて、さまざまな不安を緩和し、リフレッシュして欲しいと願って結成されたそうです。地域と家族をつなげる活動、バギー型車いすの知名度アッププロジェクトなどユニークな活動をさまざま展開されています。



障がいのある人にとっては成人式への参加にもハードルがあります。晴れ着を着るにしても車椅子での着付けは難しいですし、美容院に行くことにも困難が伴います。また体温調節が難しく、トイレのバリアフリー問題など数多くの難問に参加を諦める方が多いそうです。そもそも着物を着てのお祝いは無理だと思われるご家族が殆どだとのこと。

そうした中、セレーノ四つ葉さんでは、着物を着付けてもらうことが難しい肢体不自由の方に対しても、着物を切って改造するなどして対応されていました。

着付けもヘアメイクも会場の一角で行なえるようにセッティングし、プロの方とボランティアさんが協力して対応されていました。

新成人の方に感想を伺うと「うれしい」と笑顔で返してもらいました。

一昨年、この成人式に新成人として参加した2人も、今回は会場スタッフとして参加されていました。現在、障がい者施設で地元大手ゴムメーカーの仕事も受け持つ彼女は「マツダ財団の人が来てくれるとは思わなかった。」と歓迎してくれ、贈呈書を展示いただいている場所まで案内してくれました。



障がいの特性や体力のないお子さんも多く長時間の式典が難しい為、一般に行われる地域の成人式とは異なり来賓祝辞などはありませんでしたが、新成人の成長の過程をスライドショーで流したり、ご家族の方のご挨拶や記念撮影をしたりなど、終始和やかな雰囲気で行なわれる式でした。新成人のお父様は、涙ぐみながら代表挨拶をされました。私もお家族のご希望で新成人と写真を撮っていただきました。



当日の様子は地元テレビ放送局、山口朝日放送で式当日に放映されました。

[【山口・宇部】障害のある人たちの成人式 | 山口朝日放送 \(yab.co.jp\)](https://www.yab.co.jp)

( 朝野 )